

# 全木連時報

11月5日(水曜日)

(第662号)

平成26年(2014年)

発行所

一般社団法人 全国木材組合連合会

東京都千代田区永田町2-4-3 ☎03(3580)3215  
URL http://www.zenmoku.jp



木材産業シンボルマーク



## 第49回全国木材産業振興大会開催

### 全国から過去最大千二百名が参加 ウッドファースト社会の実現へ向けての行動宣言を採択



祝辞を述べる西川農林水産大臣

全木連と全木協連が主催する第49回全国木材産業振興大会は、「新たな木材利用への挑戦で木材産業の創造的再興」をテーマに、第二の森林を「を」をメインテーマに掲げ十月十五日、東京都千代田区の「東京国際フォーラム」で千二百名が参集し開催された。大会担当は一般社団法人東京都木材団体連合会。第一部の大会議事では、別掲の大会宣言決議を満場一致で決議し、さらに戦後永く続いてきた木材から非木材への流れを逆転し、木材を優先して使う社会の実現を目指すため全国森林組合連合会と共同して行動を行っていくことを内容とする共同宣言「ウッドファースト社会を実現し、日本の森林を守るために」を満場一



「日本人の誇り」と題して講演する百田氏

致で決議した。その後吉条良明一般社団法人全国木材組合連合会会長と佐藤重芳全国森林組合連合会代表理事会長が宣言書に署名し、両会長の決意表明がなされた。第二部は、放送作家・小説家の百田尚樹氏を講師に「日本人の誇り」と題して記念講演が行われた。第三部の表彰式では、退任団体長表彰、木材産業功労者表彰、協同組合事業功績者・優良組合表彰が行われた。この後、懇親会に移り盛況のうちに閉会した。

大会には、西川公也農林水産大臣、海堀安喜国土交通省大臣官房審議官、山本隆東京都産業労働局長はじめ多数の来賓の出席があった。

目次

第四十九回全国木材産業振興大会特集

# ウッドファースト社会に向けて 全木連と全森連が共同宣言採択

第一部の大会議事は国歌斉唱のあと、市川英治東京都木連副会長の開会の言葉があり、この一年間の物故者に対する黙とうに続いて天野洋一郎東京都木連副会長の歓迎の挨拶があった。

次に吉条良明全木連会長による大会会長挨拶があった。

続いて来賓祝辞があり、西川公也農林水産大臣、国土交通大臣

(代理)海堀安喜大臣官房審議官、東京都知事(代理)山本隆産業労働局長)から祝辞があった。

次いで大会宣言の決議にあたり、山木貞治東京木材青年クラブ会長より現地基調報告があり、渡辺昭東京都木連副会長が大会宣言を朗読した。別掲の大会宣言決議を満場一致で決議した。

さらに渡辺昭東京都木連副会長



握手を交す吉条全木連会長(左)と佐藤全森連会長(右)

## 行 動 宣 言

－ ‘Wood First(ウッドファースト)社会’を実現し、日本の森林を守るために－

地球温暖化に伴う異常気象や循環型社会への要請の高まりなどを背景として、森林・林業の活性化や木材とりわけ国産材の活用に対する国民の関心はかつてなく高まっている。また、国内森林は成熟利用期を迎えており、潤沢な資源を活用しながら再生産を行い、林業・木材産業が成長産業へと変革するための重要な時期を迎えている。

一方、木材利用の拡大なくして森林・林業の活性化は成しえないという認識の高まる中で、地球温暖化防止や地域社会の活性化等に対する国民の期待に応え、木材利用の拡大と日本林業の活性化を実現していくためには、戦後続いてきた街づくりにおける木材から非木材への流れを変え、木材を優先して活用する社会 ‘Wood First (ウッドファースト)社会’を実現していくことが重要な課題となっている。

そして、こうした動きを現実のものとしていくための第一歩は、林業・木材産業関係者自らが大局的見地に立ち、課題を共有し、一体となって国民の理解を得ていくための活動に取り組んでいくことだと考えている。

こうした認識に立ち、一般社団法人全国木材組合連合会と全国森林組合連合会は、‘Wood First(ウッドファースト)社会’の実現とそれを通じた日本の森林・林業の活性化のため、直面する下記の課題に対し大局的見地に立ち、従来の枠組みを超えて協力・行動していくことを宣言する。

### 記

- 1 ‘Wood First(ウッドファースト)社会’の実現に向けた国、地方自治体等への働きかけ
- 2 木材利用拡大とそれを通じた林業の活性化に対する国民理解の醸成への取り組み
- 3 ‘Wood First(ウッドファースト)社会’づくりへの支援の輪を広げるための取り組み
- 4 国産材への信頼と安定供給体制の整備へ向けた連携
- 5 意見交換の場の設定

が「ウッドファースト社会を実現し、日本の森林を守るために」の行動宣言を読み上げ、満場一致で決議した。吉条良明全木連会長と佐藤重芳全森連代表理事会長が宣言書に署名し、固い握手の後両会

長の決意表明がなされた。これは、吉条全木連会長の呼びかけに佐藤全森連会長が答えたもので、「木材需要の拡大なくして、日本の森林の活性化は成しえない」との認識の下、全木連・全森連が中心となって林業・木材産業界が一体となった木材の需要拡大運動を構築していこうというもの。この行動宣言の趣旨が地方においても双方の協力を一層強化する契機となることが期待されている。

宣言決議

第四十九回全国木材産業振興大会

- 一 木材利用の大幅な拡大を実現するため、森林・林業・木材産業関係者が一体となった木材利用拡大運動を進めよう
- 一 新たな木材需要拡大への支援対策・予算の実現と拡充に取り組もう
- 一 高層建築物、商工業施設をはじめ暮らしにかかわるあらゆる分野に木材利用を創出するため、CLTなどの新しい技術の開発・活用等の取り組みを進めよう
- 一 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への木材利用を促進しよう
- 一 JAS製品、合法木材・木製品、乾燥材など、安全安心で品質・性能の確かな木材の供給や担い手の育成確保に取り組もう



大会宣言決議を発表する  
東京都木連渡辺副会長



現地基調報告を行う  
東京木材青年クラブ山本会長

第二部は、放送作家・小説家の百田尚樹氏を講師に「日本人の誇り」と題して記念講演が行われた。熱のこもった話しぶりに会場全ての参加者は引き込まれてしまった。

第三部の表彰式は、坂東正一郎全木協連会長の挨拶により始まり、

今井敏林野庁長官のご出席をいただき退任団体長表彰、木材産業功労者表彰、協同組合事業功績者・優良組合表彰が行われ、内田鉄夫東京都木連副会長の挨拶により閉会した。その後、多数のご来賓のご出席の下、懇親会が盛況に開催された。

第49回全国木材産業振興大会

栄えの受賞者(敬称略)

前大会以降退任団体長表彰

全木連会長感謝状

- 群馬 和南城 純一
- 大塚 花尻 忠夫
- 千葉 岩切 好和
- 全買連 渡邊 佳彦
- 集成材 齋藤 敏
- 全木協連会長感謝状 和南城 純一

木材産業功労表彰

林野庁長官感謝状

- 北海道 野村 幸生
- 宮城 渥美 誠一
- 秋田 石木 田 宏
- 群馬 平方 稔
- 埼玉 池田 良
- 東京 庄司 雄
- 富山 宮丸 一郎
- 石川 関軒 善一
- 岐阜 桑原 隆彦
- 愛知 吉田 隆一郎
- 滋賀 野瀬 四郎
- 大阪 久我 康之
- 広島 佐々木 明
- 香川 赤松 孝介
- 愛媛 森村 敬一
- 高知 山須 正
- 熊本 那須 隆
- 全木連会長表彰状 片岡 好治
- 北海道 成田 初成

- 岩手 日安 倍和 孝明
- 秋田 富工 一夫
- 山形 富野 洋一
- 茨城 皆川 正一
- 栃馬 野上 正
- 群馬 小堀 純正
- 原田 盛幸
- 星野 晴雄
- 秋山 輝次
- 宮崎 和文
- 中野 均
- 佐々木 利機
- 青木 陽一郎
- 水野 信光
- 堤野 健吉
- 川崎 貴夫
- 野島 隆久
- 下野 荒隆
- 宮島 陽一
- 天谷 光治
- 久保田 仁志
- 小林 勇三
- 佐合 隆治
- 風岡 義彦
- 佐藤 正昭
- 中嶋 康明
- 大内 政春
- 坂野 佐俊
- 友松 芳信
- 辻成 弘
- 富山 川 昌啓
- 石原 芳一
- 向井 大司
- 柴田 祥二
- 齊藤 健治
- 吉本 信一郎
- 竹田 雅信
- 多田 和彦
- 入谷 和彦
- 菊池 史
- 實田 貴史
- 野村 俊博
- 渡辺 福哉
- 那須 信男
- 佐藤 浩幸
- 東藤 浩幸
- 新垣 守史
- 石井 保治
- 熊馬 昌啓
- 有川 昌啓
- 湯林 昌啓
- 小啓
- 井啓
- 難波 一
- 石原 芳一
- 向井 大司
- 柴田 祥二
- 齊藤 健治
- 吉本 信一郎
- 竹田 雅信
- 多田 和彦
- 入谷 和彦
- 菊池 史
- 實田 貴史
- 野村 俊博
- 渡辺 福哉
- 那須 信男
- 佐藤 浩幸
- 東藤 浩幸
- 新垣 守史
- 石井 保治



受賞者を代表して謝辞を述べる庄司氏

景況調査

26年9月分集計表 ( )内は実数

〔流通部門〕

モニター数108 回答数61 回収率56%

当月の状況

Table with 4 columns: Item, Change, Count, and another Count. Rows include 販売量, 仕入量, 販売価格, 仕入価格.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Change, Count, and another Count. Rows include 販売量, 仕入量, 販売価格, 仕入価格.

Table with 4 columns: Item, Strong, Reserve, Weak. Rows include 3か月後相場予想, 米材, 南洋材, 北洋材, 国産材, 建材.

プレカットの動向

Table with 4 columns: Item, 1 month or less, 1 month, 1 month or more. Rows include 発注後、加工までの待ち時間.

〔製造部門〕

モニター数141 回答数79 回収率56%

当月の状況

Table with 4 columns: Item, Change, Count, and another Count. Rows include 販売量, 仕入量, 販売価格, 仕入価格.

来月の見通し

Table with 4 columns: Item, Change, Count, and another Count. Rows include 販売量, 仕入量, 販売価格, 仕入価格.

Table with 4 columns: Item, Strong, Reserve, Weak. Rows include 3か月後相場予想, 米材, 南洋材, 北洋材, 国産材.

プレカットの動向

Table with 4 columns: Item, 1 month or less, 1 month, 1 month or more. Rows include 受注後、加工までの待ち時間.

Vertical list of names and organizations including 北海道, 長野県, 岐阜県, etc., and 協同組合事業功績者・優良組合表彰.

林業・木材産業の発展を支えます！

昭和38年創立以来、林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行っています。

(対象業種)

- 造林・育林
木材・木製品製造
林業種苗生産
木材卸売
素材生産
薪炭生産
きのこ生産



平成26年度東日本大震災復旧等緊急保証の受付は平成27年3月31日までです。詳しくは基金までお問い合わせ下さい。

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 (コープビル11階)
TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: http://www.affcf.com